

Tidal Enterprise Scheduler : リソースを使用した負荷管理

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[症状](#)

[状態](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

リソースの負荷管理は、Tidal Enterprise Scheduler の定義に従い、リソース定義によって処理されます。このドキュメントでは、リソースを定義する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この資料は Tidal Enterprise Scheduler 5.3.1 のために書かれています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

症状

どの限られたリソースでもリソース定義および定義された最大限があるはずです。

状態

正常な動作

解決策

リソースは一組のジョブの管理の方式です。リソースは各ジョブおよびリソース リミット制御にある特定時に動作するかもしれないジョブの数割り当てられます。

リソースを定義するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Tidal Enterprise Scheduler クライアントを開いて下さい。
2. 定義の下で、リソースを右クリックして下さい。
3. リソースを『Add』 をクリックして下さい。
4. リソース名、オーナーおよび制限を入力して下さい。
5. リソースを使用する各ジョブのジョブ定義に行ってください。
6. ジョブ定義の **Resource** タブでは、『Add』 をクリックし、ドロップダウン メニューからリソースを選択して下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)